



# 小型無線多機能センサ: TSND121

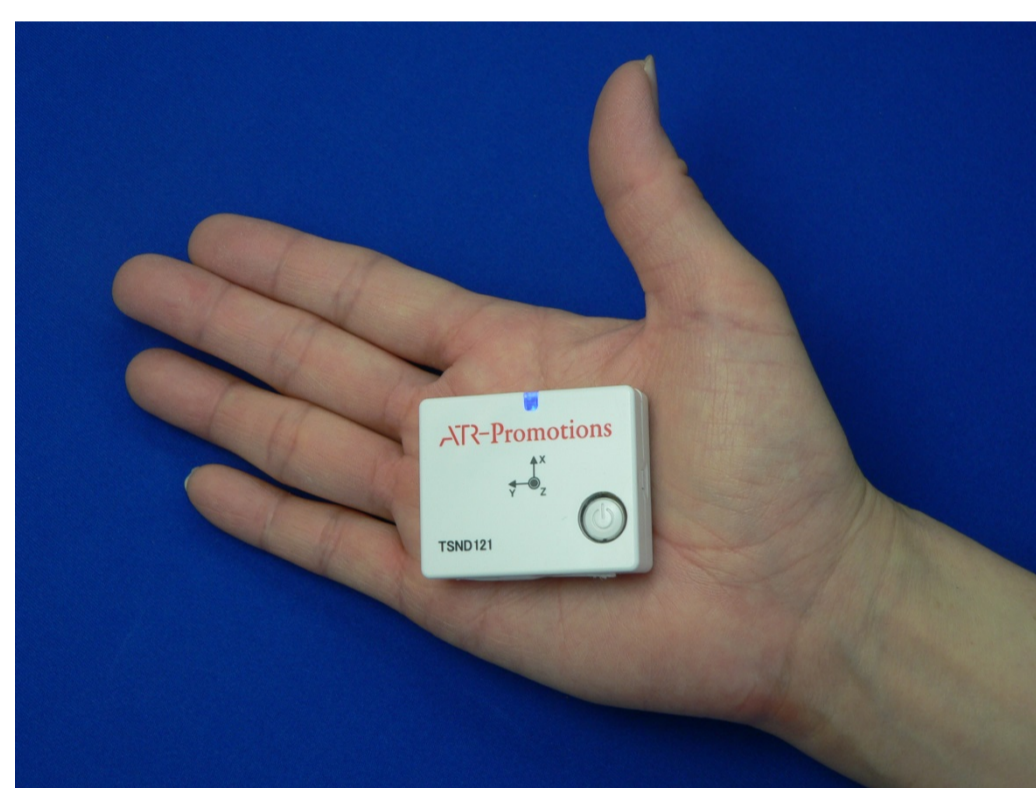
～多機能・高性能をワイヤレスにウェアブルに～

## 概要

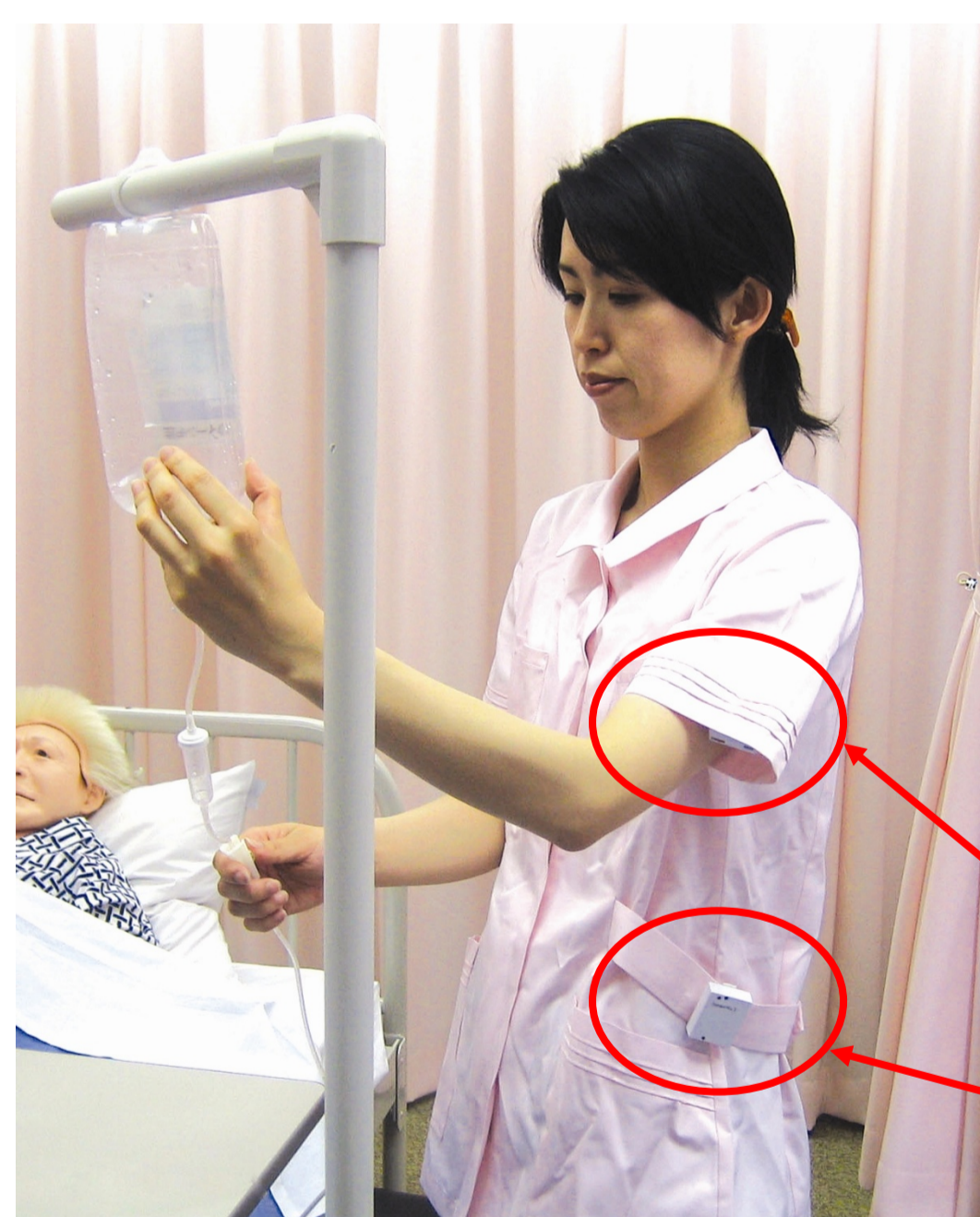
ATRは人間の日常行動研究のために“小型無線加速度センサ”を開発しました。ATR-Promotionsはこのセンサを2006年に商品化し、販売を開始して以来、現在に至るまで機能アップを重ねてきました。“小型無線多機能センサ: TSND121”で第4世代となり、研究者の方々のご意見を取り入れ、さらなる進化を続けます。

## 特徴

- 各種高性能センサ(加速度=3軸、角速度=3軸、地磁気=3軸、気圧・温度)を軽量・コンパクトな筐体に収めています。
- 無線・有線で計測データを送信可能なほか、データロガーとして使用することも可能です。
- 外部端子を使用し、機能拡張することが可能です。



小型無線多機能センサ  
(型番TSND121)



人に取り付けての行動計測



人と愛玩動物間のインタラクションの研究

小型無線多機能センサ

## 実績

第一世代のセンサ発売以降、3500台以上の出荷を行っており、大学の研究室における手軽な計測ソリューションとして高く評価されています。また、従来は人の行動計測に用いられることが大半でしたが、現在は動物や機械等に取り付けて振動や動きを計測したり、企業ユーザのプロトタイプング用デバイスとして利用される等、ユーザの増加に伴って用途が広がって来ています。